

世界はあなたが活躍する日を待っている。



キャリアフォーラム 2014

国際機関で働く

2014.11.29 (土) 12:30~17:30 (開場12:00)

将来、国際協力、開発援助の分野での活躍を志す方を対象に、国際機関等で活躍中の方々による講演・パネルディスカッション、さらに参加者との双方向のワークショップを通して、国際協力という仕事のさまざまな「カタチ」とキャリア構築についてお伝えします。

会場

関西学院大学西宮上ヶ原キャンパス B号館

プログラム

- 第1部 / シンポジウム (12:30~15:35)
- 第2部 / ワークショップ (15:50~17:30)

協力

国連教育文化機関 (UNESCO)、国連開発計画 (UNDP)、国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR)、国連人口基金 (UNFPA)、赤十字国際委員会 (ICRC)、外務省国際機関人事センター、国際協力機構 (JICA) <順不同>

※独立行政法人国際協力機構 (JICA) は、日本政府の独立行政法人であり、国際機関とは採用システム・条件やキャリアパスが異なります。本フォーラムには、国際協力を展開している政府開発援助 (ODA) 実施機関としてご協力いただいております。



関西学院大学は国連と世界の国際機関との連携を推進する「国連アカデミック・インパクト」に参加しています。本フォーラムは、アカデミック・インパクトの原則6「人々の国際市民としての意識を高める」の実践として行います。

キャリアフォーラム概要

日時 2014年11月29日(土)12:30~17:30 **会場** 関西学院大学 西宮上ヶ原キャンパス B号館
(兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155)

第1部 シンポジウム

12:30~15:35

●総合司会 前田 高志 関西学院大学国際教育・協力センター長

開会の辞 ルース・M・グルーベル 関西学院院長

基調講演 「国連が求めている人材」～世界市民としての教養と経験～



村田 俊一氏 国連アジア太平洋経済社会委員会 (ESCAP) 事務局次長

関西学院大学法学部政治学科卒業。米国ジョージワシントン大学大学院修士課程修了(国際政治経済専攻)した後に、同博士課程修了(リサーチデザイン、計量政治経済、東南アジア連合専攻)。その後、ハーバード大学行政大学院管理職特設プログラム修士課程修了(組織管理学専攻)。国連開発計画 (UNDP) のウガンダ、エチオピア、スーダン、中国、モンゴル、フィリピンの常駐代表事務所での勤務を経て1999年4月にブータン常駐代表兼国連常駐調整官として兼任。2002年に関西学院大学総合政策学部教授に就任した後に、2006年11月にUNDP駐日代表に就任。2011年にESCAP事務局次長に就任し現在に至る。

説明会 外務省国際機関人事センターによる国際公務員採用システム紹介

パネルディスカッション 「グローバル・イシューに挑戦する」

●パネリスト 佐崎 淳子氏 国連人口基金 (UNFPA) 東京事務所長

世界銀行本部人口保健栄養部、国連人口部、国連人口基金 (UNFPA)、国連開発計画/国連ボランティア計画 (UNV) 本部に勤務する。その間、国連人口基金事務所代表、所長、副代表、国連ボランティア計画 (UNV) でアジア・太平洋・中央アジア、東ヨーロッパ部長等を務める。これまでの担当国は世界120か国以上にのぼる。人口と開発、リプロダクティブ・ヘルス/ライツ、家族計画、女性の地位向上、ジェンダーの平等、HIV/エイズ、ガバナンス、持続可能な開発、開発と平和構築、防災管理・災害対策、武装解除・動員解除・社会復帰計画と女性、ボランティアリズム等に取り組む。西語、仏語、英語、中国語に堪能。早稲田大学卒業後、米国オハイオ大学とジョージタウン大学で国際関係論と人口と開発/人口統計学の二つの修士号取得。

天野 里香氏 国連難民高等弁務官 (UNHCR) 駐日事務所渉外担当官

上智大学外国語学部英語学科卒。米国ジョージタウン大学外交大学院修了。世界銀行を経験後、1999年よりJPOとしてUNHCRエチオピア事務所に兼任。その後、ジュネーブ本部(アフリカ局、渉外局)、タイ北部、スリランカでの勤務を経て2010年より現職。保護官として難民キャンプでの活動に携わったほか、アフリカ事業の政策調査、緊急対応チームとしてルワンダへの緊急派遣、日本政府や企業との連携など難民・国内避難民の人道支援に取り組んでいる。

駒月 新也氏 三井物産(株)プロジェクト本部 物流インフラ事業部第三営業室(米州・EMEA)アシスタントマネージャー

関西学院大学総合政策学部卒業後、2005年に三井物産(株)に入社。船舶海洋部でアジア向け新造船商内を担当の後、2007年より2年間東洋機器株式会社に出向し国内造船所向船用機器商内に従事。再び船舶海洋部に戻った後、2011年に海外修業生制度にて渡米。1年間の語学研修期間を経て、欧州三井物産パリ支店にて実務研修を行う。2013年に帰国し、物流インフラ事業部に所属、現在は主に欧州・アフリカ地域での港湾事業に従事している。

呉原 郁香氏 (株)ボーダレス・ジャパン

1990年大阪府生まれ。小学生の時にUNICEFのドキュメンタリー番組を見て、将来、国際協力の仕事に就くことを決意。高校生の時に1年間アメリカに留学。その後関西学院大学総合政策学部に進学し、国際開発を中心に学ぶ。在学中にアフリカや中南米各国でボランティア活動に参加するなど積極的に活動を行う。大学4年生の時に国連ユースボランティアとしてウクライナのUNDPに派遣され、青少年のHIV/AIDSの予防教育や市民活動の活性化を目的としたプロジェクトに従事。2013年(株)ボーダレス・ジャパンに入社し、世界中の様々な社会問題の解決に取り組んでいる。

●モデレータ 村田 俊一氏 国連アジア太平洋経済社会委員会 (ESCAP) 事務局次長

挨拶 神余 隆博 関西学院大学 副学長

第2部 ワークショップ

1 15:50~16:20 2 16:25~16:55 3 17:00~17:30 (30分入替制)

参画機関がB号館の各教室に分かれ、30分入替制で3回ワークショップを行います。

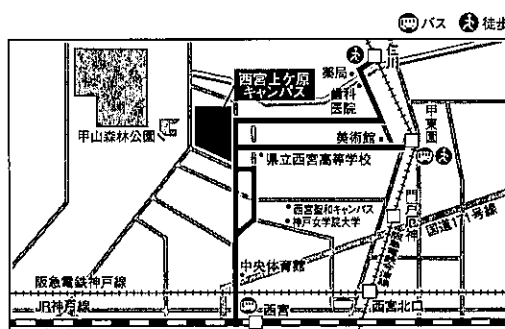
国連教育文化機関 (UNESCO)、国連開発計画 (UNDP)、国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR)、国連人口基金 (UNFPA)、赤十字国際委員会 (ICRC)、外務省国際機関人事センター、国際協力機構 (JICA) <順不同>

※ 参画機関については変更になることがあります。

※ 独立行政法人国際協力機構 (JICA) は、日本政府の独立行政法人であり、国際機関とは採用システム・条件やキャリアパスが異なります。本フォーラムには、国際協力を展開している政府開発援助 (ODA) 実施機関としてご協力いただいております。

会場(西宮上ヶ原キャンパス)へのアクセス

阪急電鉄神戸線 梅田駅	阪急電鉄今津線(宝塚行き) 西宮北口駅	バス(上ヶ原二番町)下車	西宮上ヶ原キャンパス
12分	4分	約20分	
阪急電鉄神戸線 梅田駅	阪急電鉄今津線(宝塚行き) 西宮北口駅	バス	
14分	6分	約20分	
阪急電鉄神戸線 大塚駅	阪急電鉄今津線(宝塚行き) 西宮北口駅	バス	
12分	2分	約20分	
阪急電鉄神戸線 三宮駅	阪急電鉄今津線(宝塚行き) 西宮北口駅	バス	
14分	13分	約20分	



キャンパスマップ



会場(B号館)へは、矢印のルートを通りお越しください。